

科目名	対象学科・学年 人間人社4 回生	担当者																														
社会保障政策 A		寺村 茂																														
授業テーマ 急速に進む少子高齢化社会における社会保障のあり方																																
授業の概要と目標 少子高齢化による若年人口の減少や高齢者の増加、借金が国・自治体合わせて800兆円にも及ぶ状況の下で、増加する一方の社会保障費の負担を誰が担うのか。我が国今日の最大の政治課題である。そこでは、生活自己責任に基づく個人負担とともに、同一世代間の負担のあり方、異世代間の負担のあり方、国と自治体の負担のあり方、自治体間の負担のあり方、企業負担のあり方といったさまざまな角度からの検討を要する。本講では、このような観点に基づき学生諸君と一緒によりよい社会保障制度を考えてみたいと思う。																																
評価方法 テストの成績（35％）に、レポート（35％）、出席状況等（30％）を加味して総合評価します。																																
テキスト トピック社会保障法	著者 本沢巳代子、他	出版社 信山社																														
参考書 保険と年金の動向（2007年）（厚生省の指標、臨時増刊）	著者	出版社 厚生統計協会																														
授業スケジュール・内容 <table border="0"><tr><td>1、福祉の意味</td><td>今日的福祉国家観　福祉と社会福祉は違う</td></tr><tr><td>2、社会保障概念</td><td>社会保障とは　社会福祉とは</td></tr><tr><td>3、我が国社会保障のしくみ</td><td>社会保険と公的扶助</td></tr><tr><td>4、社会保障のグローバル化</td><td>人も企業も国境に関係なく移動する時代の社会保障　外国人と社会保障</td></tr><tr><td>5、戦後我が国社会保障制度の変遷</td><td>社会保障制度は経済の発展と大いに関係がある</td></tr><tr><td>6、我が国社会保障の背景</td><td>急速な少子高齢化、人口減少と社会保障</td></tr><tr><td>7、憲法と社会保障</td><td>日本国憲法は社会保障をどのように考えているか</td></tr><tr><td>8、高齢社会の法政策</td><td>我が国社会保障政策の基本的な考え方と方向性　法は高齢者をどのように考えているか</td></tr><tr><td>9、地方分権と社会保障</td><td>社会保障を担うのは国か自治体か</td></tr><tr><td>10、企業と社会保障</td><td>企業はなぜ社会保障費を負担するのか</td></tr><tr><td>11、家族と社会保障</td><td>我が国社会保障制度において「家族」はどのように考えられているか</td></tr><tr><td>12、社会保障の保障水準</td><td>社会保険が保障する生活水準は生活保護基準と同じか　課税基準との整合性</td></tr><tr><td>13、社会保障の財源</td><td>金がかかる社会保障制度　誰がどのような形で負担するのが妥当か</td></tr><tr><td>14、我が国の税のしくみ</td><td>税の意味　各種の税の性質としくみ　消費税は社会保障財源として適当か</td></tr><tr><td>15、社会保険料と税</td><td>保険料のしくみ　税との違い　財源としてどちらが適しているか</td></tr></table>			1、福祉の意味	今日的福祉国家観　福祉と社会福祉は違う	2、社会保障概念	社会保障とは　社会福祉とは	3、我が国社会保障のしくみ	社会保険と公的扶助	4、社会保障のグローバル化	人も企業も国境に関係なく移動する時代の社会保障　外国人と社会保障	5、戦後我が国社会保障制度の変遷	社会保障制度は経済の発展と大いに関係がある	6、我が国社会保障の背景	急速な少子高齢化、人口減少と社会保障	7、憲法と社会保障	日本国憲法は社会保障をどのように考えているか	8、高齢社会の法政策	我が国社会保障政策の基本的な考え方と方向性　法は高齢者をどのように考えているか	9、地方分権と社会保障	社会保障を担うのは国か自治体か	10、企業と社会保障	企業はなぜ社会保障費を負担するのか	11、家族と社会保障	我が国社会保障制度において「家族」はどのように考えられているか	12、社会保障の保障水準	社会保険が保障する生活水準は生活保護基準と同じか　課税基準との整合性	13、社会保障の財源	金がかかる社会保障制度　誰がどのような形で負担するのが妥当か	14、我が国の税のしくみ	税の意味　各種の税の性質としくみ　消費税は社会保障財源として適当か	15、社会保険料と税	保険料のしくみ　税との違い　財源としてどちらが適しているか
1、福祉の意味	今日的福祉国家観　福祉と社会福祉は違う																															
2、社会保障概念	社会保障とは　社会福祉とは																															
3、我が国社会保障のしくみ	社会保険と公的扶助																															
4、社会保障のグローバル化	人も企業も国境に関係なく移動する時代の社会保障　外国人と社会保障																															
5、戦後我が国社会保障制度の変遷	社会保障制度は経済の発展と大いに関係がある																															
6、我が国社会保障の背景	急速な少子高齢化、人口減少と社会保障																															
7、憲法と社会保障	日本国憲法は社会保障をどのように考えているか																															
8、高齢社会の法政策	我が国社会保障政策の基本的な考え方と方向性　法は高齢者をどのように考えているか																															
9、地方分権と社会保障	社会保障を担うのは国か自治体か																															
10、企業と社会保障	企業はなぜ社会保障費を負担するのか																															
11、家族と社会保障	我が国社会保障制度において「家族」はどのように考えられているか																															
12、社会保障の保障水準	社会保険が保障する生活水準は生活保護基準と同じか　課税基準との整合性																															
13、社会保障の財源	金がかかる社会保障制度　誰がどのような形で負担するのが妥当か																															
14、我が国の税のしくみ	税の意味　各種の税の性質としくみ　消費税は社会保障財源として適当か																															
15、社会保険料と税	保険料のしくみ　税との違い　財源としてどちらが適しているか																															